

平成 30 年 6 月 20 日

安全管理責任者の役割について

つくばチャレンジ実行委員会

<安全管理責任者の役割について>

1. 安全の確保と実験時の責任を明確とするため、ロボット毎に安全管理責任者(1名)と走行管理責任者(オペレータ1名)を定めて、実験走行日ごとにその氏名を届け出て下さい。
2. 安全管理責任者は、「つくばチャレンジ実行委員会」からロボット走行実験における安全管理の役割を委任された方と見なされます。実験走行を行う時は、登録された安全管理責任者が必ず同行して下さい。
3. 安全管理責任者は、担当するロボットの実験走行等の安全管理業務に専念する役割を負います。
4. ロボット走行時にはロボットに同行しつつ、周囲の歩行者や自転車等に安全のための注意を喚起して協力を要請する他、必要に応じてロボットのオペレータに注意を促す事が役割です。
5. ロボットを監視し、万一の場合に対応するのはオペレータの役割です。同じ参加チームメンバーの中から安全管理責任者、オペレータを担当していても、立場が異なることをご理解ください。

<注意事項等>

1. ロボットが走行中は実行委員会から貸与される安全ベスト、腕章、帽子(赤)を着用して下さい。
2. ロボットを見るのではなく、周囲の自転車や歩行者に気を配ってください。
3. オペレータに対して、自転車や歩行者などの接近を知らせて、注意を促してください。
4. 走ってくる自転車に対しては、この先にロボットが実験走行中であることを説明した上で、スピードを落として脇を走行するか、遊歩道の反対側を走行するなどの協力を求めてください。
5. 昼食や休憩等で止むを得ず実験現場を離れる場合は、その間実験走行を中断するよう徹底してください。
6. 常時、携帯電話を所有してください。事故等の緊急事態が発生した時は、至急、事務局担当までご連絡をお願いします。

以上、よろしくご理解の上ご協力をお願いいたします。